



平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

※ あてはまる□を☑または■で選択してください。

1. 学校概要

学校名 豊橋市立植田小学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）
所在地 〒441-8134
愛知県豊橋市植田町字池堀田 15 番地
E-mail ueta-e@toyohashi.ed.jp
Website http://www.ueta-e.toyohashi.ed.jp
児童生徒数 男子 170名 女子 153名 合計 323名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【1年生・生活科】

地域のお年寄りをお呼びして、「お手玉」「こままわし」「めんこ」「羽子板」など、日本の伝統的な昔遊びを教えていただいた。



【2年生・生活科】

地域を探検して、昔から製造している「植田の大まんじゅう」や「手作りの木工家具」など、地域に残る伝統的な「ものづくり」について学習した。



【3年生・学活、道徳】

目の不自由な方と盲導犬と福祉協議会の方をお呼びして、みんな仲良く助け合って生きていくことの大切さを学んだ。



【4年生・社会】

- ・校外学習で消防署の見学に行ったり、校区防災訓練に児童が参加したりして、防災に関する意識を高めた。
- ・「地域の池を昔のようなきれいな池にもどしたい」という気持ちが高まり、地域の人の協力のもと、「桜プロジェクト」を計画、実行。ヤマモモの枝を伐採して池の周りをきれいにした。



【5年生・総合・家庭科】

米作りでは、人間の身体にも地域の自然にも害のない安心安全な米作りを心がけた。また、家庭科では、地産地消に目を向けるとともに、農協のアグリセンター見学で、農薬の厳しい制限のもとで販売されていることを知り、環境や人体への配慮の大切さを学んだ。



【6年生・総合】

地域の神社について見学をしたり調べたりし、おいしい鉢という地域の伝統行事が昔から続いていることや、お神楽が後継者不足で存続できなくなっていることなどを知った。地域の伝統行事をなくさないようにするために自分たちができることはないかと考え、できることから実践を始めようとしている。



【特別支援学級（つくし）・音楽・総合単元】

- ブロック交流会で、日本の伝統文化「和太鼓」の体験をの毎年おこなっている。CDの音楽にあわせ、リズムを体でとって、とても楽しそうに活動することができる。
- 地域の和菓子屋さんを講師にお呼びして、日本伝統の和菓子作りの体験をした。あんこが苦手な子には、食べられる食材を考えてつくるという問題解決的な学習に取り組み、アイデアいっぱいの饅頭を作ることができた。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）